



各位

会社名:AI フュージョンキャピタルグループ株式会社
(コード:254A 東証スタンダード市場)

代表者名: 代表取締役社長 澤田 大輔
問合せ先: 管理本部共同本部長兼財務経理部共同部長 清水 幸雄
(TEL: 03-6261-9511)

財務上の特約が付された金銭消費貸借契約の締結に関するお知らせ

当社は、2025 年 11 月 17 日開催の取締役会において、以下の通り財務上の特約が付された金銭消費貸借契約の締結（以下「本契約」）を行うことを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本契約の締結を行う理由

当社は、2024 年 10 月 29 日に中期経営計画（AI 革命 1.0）を策定し、様々なセクターの企業群の構造変革をもたらす可能性のある「第四次産業革命」と目される AI を軸に、「自己投資事業」「ファンド事業」「P I P E s 事業」「投資銀行事業」の 4 つの事業ドメインにおける金融ソリューション事業を開拓しております。2025 年 5 月 15 日には中期事業計画を策定し、時価総額 1,000 億円達成の時期として従来は 2030 年 3 月期を目標として掲げていたものを、2028 年 3 月期を目標として前倒ししております。

当社は、自己投資事業等において今後発生する可能性のある M&A 資金等を確保するために、株式会社千葉銀行に借入を申入れ、「2. 本契約の概要」に記載の条件で本契約を締結致しました。

2. 本契約の概要

1	契約締結日	2025 年 11 月 25 日
2	相手方	株式会社千葉銀行
3	債務の元本	950,000,000 円
4	最終弁済期日	2032 年 11 月 25 日（元金均等毎月返済）
5	借入金利	変動金利
6	担保の内容	株式会社ラバブルマークティンググループの株式 734,900 株分

3. 財務上の特約の内容

財務上の特約は以下のとおりです。

(1) 当社は、本契約締結日以降、各年度の決算期末日における連結損益計算書に示される税引前利益



を2期連続で損失としない

- (2) 当社は、本契約締結日以降、各年度の決算期末における連結貸借対照表上の資本の部の金額について、2026年3月期期末における連結貸借対照表上の資本の部の金額または直近の決算日末における連結貸借対照表上の資本の部の金額のいずれか高い方の金額の75%以上を維持する。

4. 今後の見通し

本契約による当社の連結業績への影響は軽微であります。今後公表すべき事実が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上